

# 「ゴーゴー・しんご」

## 飯塚市議会議員 うえの伸五の 市政報告【第27号】



皆さん、こんにちは 上野伸五です。

先日の事務所開きに際しましては、  
本当に多くの皆様にお越しいただき、誠にありがとうございました。

御来賓の副総理兼財務金融担当大臣 衆議院議員 麻生太郎様から頂戴し  
ましたご祝辞を抜粋して紹介させていただきます。

今回の飯塚市議会議員選挙は、これまでと違って広域圏の戦いになります。  
上野市議は今回3期目の挑戦です。

これまで2期8年のご活躍は若さと情熱、バイタリティーあふれるもので、  
「地域の皆様と一緒に」との思いの中で、市政報告「ゴーゴー・しんご」  
を発行、27号を数えるものになったと伺いました。

高齢者や障がい者への医療福祉の充実、また将来を見据えた教育環境の充  
実等、活動の内容、上野市議の思いが皆様に伝わってくるものです。

そうした広い目線で飯塚市の将来を見つめる。きわめて大切なことであり  
政治家が政治家であることは目的ではなく手段です。  
目的はこの地域を良くすることです。その役割を認識してこそ、政治に直  
接関われるものと思っています。

そのためにも上野市議には頑張ってください、是非とも来たる市議選にお  
いて、勝利を収められますよう、合わせて皆様のお支えをお願い申し上げ、  
ご挨拶とさせていただきます。

以下に、当日行いました 私の決意表明を紹介させていただきます。

新しい飯塚市が誕生して、間もなく10年が経とうとしています。  
私は8年前、2007年3月11日、914票を賜り、  
41歳で新しい飯塚市議会に押し上げていただきました。  
あの日から今日までの間、  
本当にいろいろな事に取り組み、挑戦し続けながら、

応援していただいている皆様のために、そして、飯塚市の将来にとって、「今、やらなければならない事は何なのか。」「何をやるべきなのか。」を、考えてきました。

今、絶対に必要な施策、**飯塚市の最重要課題は2つある**と思っています。

**1つは、飯塚市内、各地域の問題や課題を、その地区の住民の皆様が自ら解決できる仕組み作り、つまり地域自治の確立です。**

**地域の問題や課題を一番理解しているのは住民の皆さんです。**

例えば、潁田ではスーパーやコミュニティバスの運行などでしょう。

しかし、地域の課題は飯塚市内の全ての地域でいつも同じではありません。まさしく**千差万別**です。

行政が、それらの一つ一つを十分に解決していくには限界がありますし、大きな無駄が伴うことにも、なりかねません。

**地元の事は地元で解決していく。**

そのためには、ある程度の権限と予算の受け皿が必要です。

その受け皿づくりを**3年前から準備し、昨年度、出来上がりました。**

それは、飯塚市12地区の全てに設置された**まちづくり協議会**です。

そして、時間を置くことなく今年度、

**各協議会に自由に使える補助金100万円も実現しました。**

今は100万円という金額ですが、将来的にはこれを1千万円、3千万円、最終的には各地域、**1億円くらいの予算規模にして、複数の飯塚市職員を配置し、地域の皆さんが、本当に望むまちづくりを自分たちの手で作り上げていただく。**

そして、**地域だけでは解決できない飯塚市全体に関わる課題、**

例えば、**人権問題や女性活躍の拡充、農業、商業、観光等については、市役所が関係団体と協力しながら、責任をもって解決に取り組む。**

こんな、協働のまちづくりの礎を、

次の4年間でしっかり築きたいと考えています。

**もう一つ、取り組みたい重要なテーマは人口問題です。**

日本では2050年までに人口が25%減少すると言われてしています。

13万1千人の飯塚市では3万2千人以上減る計算になります。

**数は力です。**人口が減ると予算規模も縮小し、皆様への住民サービスも低下せざるを得ません。

そして、サービスに不満を持つ方々がまた飯塚を出て行ってしまう。

こんな事態を、私たちの大切な故郷、飯塚で引き起こしてはなりません。

飯塚市の人口を減らさない、そして、**30代40代の働き盛りの家族に移り住んでもらえるような施策**を作りたいと考えています。

どうすれば、そのような年代の方々の心を掴むことができるでしょうか。

雇用の確保ということで企業誘致を実現しました。

もっと買物を便利にしようとして中心市街地の整備に取り組んでいます。

しかし、**その年代の方々は通勤や買い物にも車を利用されます。**

それらの施策は、わざわざ飯塚に移り住む理由には直結しません。

残念ですが、それが現実です。

では、**何をやれば良いのか。**

**私は魅力的な教育環境を整備する事だと考えています。**

本当に子どものためになると思えば、親は、保護者は、少々の不便は我慢することができます。

**飯塚に住めば、大切な子ども達の明るい将来につながる教育を、必ず受けられることができる。**となれば、勤務地から遠くても、子育て世代のご家族は、きっと喜んで移り住んでくれることだと思います。

今後は、教育委員会との議論を深めながら、今、手掛けている小中一貫教育を足掛かりに、地元の高校や大学との連携を活かした、他の市町村には真似できない、**飯塚市独自の魅力的で素敵な教育環境の整備に努め、働き盛りの人口増加に寄与できる施策を作りたい**と考えています。

その教育環境の整備について、

ここ数年の異常気象やPM2.5等の大気汚染の観点からも訴え続けてきた、小中学校へのエアコン設置は、次の4年間で必ず計画的に実現させるように尽力を続けます。

この様に一つ一つ、今までの活動に加えながら、皆さんが平等で笑顔で過ごせるまちづくり、誰からも羨ましがられる教育環境の創造、

**この二つの重要なテーマに取り組み、**

**私たちの大切な故郷・愛する飯塚を、更に強く逞しく育てていきたいと考えています。**

しかし、私がいくら大きな声を張り上げたところで、今一度、議会に送り込んでいただかなければ、ただの遠吠えとなってしまいます。

今回は、議員定数28人に対して、現職21人、新人11人の32人が立候補予定です。

飯塚市全体に広がった今回の選挙は、一番人口の少ない穎田出身の私にとって非常に厳しい選挙戦となります。

この戦いを勝ち抜くために、他の候補と圧倒的に違う、私の大きな武器は8年間の実績と市政報告です。  
穎田の皆さんには全てのご家庭に配り続けてきました。

これから投票日までの間に、新しい市政報告を何度か書き、私の思いを伝えたいと思っています。

皆さん、どうぞ お願いいたします。

お知り合いの方で、市政報告を手にとっていただける方を、一人でも多くご紹介して下さい。

まずは、上野伸五の活動を知っていただくこと、

これが私の最大の選挙活動であり、他の候補との大きな違いにつながるとしています。

読んでいただける方が、1人、2人と、増えれば増えるほど、4月26日の投票日に上野伸五と書いていただける方も、間違いなく増えていくのだと信じています。

私は、これからも、皆さんから「伸五 ありがとう」と、笑顔で声をかけていただけるような議員活動を続けさせていただきたいと、心の底から願っています。

どうぞ皆さま、お一人お一人の力で、上野伸五応援団の輪を広げていただきますように、心よりお願いを申し上げます。本日のお礼の挨拶にさせていただきます。  
頑張ります。最後の最後まで、どうぞよろしくお願いいたします。

**すべては愛する故郷のために  
タブーなき挑戦を続けます。**

穎田病院の交差点を小竹側に曲がり300m程の左手、

アトル横に事務所を開設しました。

どうぞ、お気軽にお立ち寄り下さいませ。

【事務所 電話番号】 09496(2)1177